

「フランチかごしま」

平成30年6月9日



今号の言葉

「天を相手にせよ」

—『西郷南洲翁遺訓』から—

◆ 第1回評議会報告（抜）

日時：平成30年6月2日（土）13:30～15:30

〈平成30年度運営・活動方針〉

北九州市立大学同窓会は、2021年1月に創立70周年を迎えます。

同窓生も6万人を超え、日本各地のほか海外でも幅広く活躍しています。一方、同窓会に対する意識が

希薄化していく中、同窓の老若男女が集う場としての同窓会を今後とも維持・発展していくためには、学

生時代から同窓会を身近に感じられる取組を着実に進めていくとともに、女性会員や若年会員の同窓会活動への参加促進のための情報発信のあり方や魅力ある活動の検討も急務です。

大きな岐路に立つ今、将来を見据えつつ、全国48支部及び同窓生と手を携えて、スピード感をもって様々な取組を着実にすすめていきましょう。

I 同窓会組織の強化 ・職域、サークルOB会、ゼミOB会、卒年の会等の把握及びアプローチ

・(大学と連携した)卒業生の就職先等の把握 ・情報発信のあり方の検討

II 同窓会活動の充実、活性化 ・各支部での新たな「女性の会」「若者の会」発足に向けた情報交換

・各支部での「女性の会」「若者の会」の活動の充実

・支部助成金を活用した活動の充実 ・同窓会活動のあり方に関するアンケート調査の実施

III 学生の同窓会に対する認知度向上のための取組

・学生支援のあり方の見直し ・同窓会活動への学生の参加促進

IV 同窓会の法人化に向けた本格的な検討 ・「一般社団法人」化に向けた検討を本格化

V 大学や後援会との関係強化 ・定期的な意見交換の実施

〈同窓会会則の改正〉

○「会員」のこと 旧「…に在学した者で、会員3名以上の推薦がある者」

新「…に在籍した者で、会員3名以上の推薦がある者」

○「名誉会長」のこと 旧「本会に名誉会長を置く。」 新「本会に名誉会長を置くことができる。」

○「会費納入の特例」のこと 旧「ただし、当分の間、5,000円4回の分割納入も可とする。」

新「ただし、5,000円4回の分割納入も可とする。」

◆ 平成30年度鹿児島支部の努力事項

年間4回の行事（3月懇親会・6月総会・9月懇親会・12月忘年会）のほかにゴルフ愛好家の仲間づくり、懇親会等多くの会員に出席していただけるような工夫の実施（例：開催時間帯の検討）、女性会員による縁活の実施、職域ごとの会員の把握、県外からの転入会員の把握と支援等に努める。（前年度に引き続いての努力事項であるが、活動に応じたリーダーの確保がなされれば具体化も早い。ぜひ自薦・他薦を問わずリーダー（世話役）の推薦をお願いしたい。

天を相手にせよ 〈『西郷南洲翁遺訓集』から〉

25人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして、己れを^{つく}尽し人を^{とが}咎めず、我が誠の^{たず}足らざるを^べ尋ね可し。